学校番号	１０１２

令和８年度　国際教養科

教科	国際教養	科目	(学)フランス語圏の文化Ⅱ	単位数	４単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	Adosphere						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

前年度の既習事項が定着しているか、応用できるかどうか、副教材を使いながらすすめ、自然な状況設定および速度のフランス語を聴き、内容を把握できるようにします。 多様な題材を扱った視聴覚教材を利用し、フランス語圏の文化・社会への理解をすすめます。

2　学習の到達目標

フランス語を通じて、言葉や文化に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけることを目標とします。また、2 年生で学習した内容を深め、新たに学習する事項も加えて、更なるフランス語の運用能力の発展を目標とします。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	フランス語の音声、語彙、文法の特徴やその運用についての知識を身につけます。既習事項を復習した上でさらなる活用を目指します。	学習した事項を適切に使って相手に伝達できるようにするとともに、事実や意見を比較し分析する力を身につけます。	フランスやフランス語圏の文化的背景を学ぶことを通して、相手や相手の文化歴史に関心を持ち、理解しようとする態度を養います。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	Lecon 0, 1, 2	アルファベ あいさつ 自己紹介 身の回りの単語 冠詞の復習 料理に使う材料、動作、道具 命令形 数字 21～99 好き嫌いを言う なぜかと尋ねることができる。 理由を答える。 人物の見た目を描写できる。	a:フランス語の文字の特徴を理解している。 b:フランス語の音声の特徴を理解し発声することができる。 c:積極的に取り組み、自分の学習記録を管理できている。 a b:動詞の意味、活用、用法について理解している。	小テスト 期末考査	小テスト プレゼンテーション	ワークシート グループワーク ノートテイク
2	Lecon 3, 4 5	スポーツに関する話題ができる。 所有形容詞 前置詞＋冠詞の縮約形 アートに関する話題ができる。 色・形・絵画に関する単語 映画のセリフに使われる語 いろいろな動詞	a:ある話題について、基本的な語句や文を理解している。 b:ある話題について述べ、相手に質問し、情報の交換ができる。 b:基本的な語句を用いてメッセージカードを作ることができる。 c:意欲的に取り組み、自分の学習記録を管理できている。	小テスト 中間考査 期末考査	 中間考査 期末考査 提出物	インタビュー ワークシート
3	Lecon 6	フランス語圏＝フランコフォニーについて レシピのフランス語 まとめ	a:フランス語圏の国や地域とその位置について理解している。 a:調理に必要な基本的な語句や文を理解している。	 期末考査	プレゼンテーション	グループワーク

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度